

第 415 回 狛江市行財政改革推進本部会議会議録

- 1 日 時 令和 6 年 9 月 10 日（火）午前 9 時 10 分～9 時 15 分
- 2 場 所 市長公室
- 3 出席者 本部長 松原市長
副本部長 平林副市長
副本部長 柏原教育長
本部員 高橋企画財政部長
本部員 田部井総務部長
本部員 片岡市民生活部長
本部員 宗像福祉保健部長
本部員 富田子ども家庭部長
本部員 一瀬環境部長
本部員 小俣都市建設部長
本部員 波瀬教育部長
本部員 鈴木議会事務局長
- 4 事務局 杉田政策室長
大久保企画調整担当主事
- 5 欠席者
- 6 議 題 1 令和 6 年度内部評価結果報告書（令和 5 年度実施事業）（案）について

7 会議概要

本部長 それでは、「令和 6 年度内部評価結果報告書（令和 5 年度実施事業）（案）について」説明をお願いします。

事務局 令和 5 年度の実施事業について、各課に評価を依頼し、報告書（案）として取りまとめた。資料 2 ページの評価対象は 309 事業、それぞれを狛江市前期基本計画の体系図の内容や方向性と照らし合わせて、A から D までの 4 段階で評価を行った。評価基準については、「A：進捗している」「B：現状維持」「C：あまり進捗していない」「D：進捗していない」としている。本報告書では、資料 3 ページのとおり体系図の施策によって、各事業を割り振っているが、複数の施策に跨がる事業については、施策毎に評価を行っているため、同一事業でもそれぞれの施策に対する進捗状況によって、評価が異なるものがある。今回、評価が異なる事業は、グリーンスローモビリティ実証運行事業のうち、道路交通課の事業で、まちの姿 3 は B 評価、まちの姿 7 は A 評価である。評価結果は全 309 事業中、A 評価が 64 件、B 評価が 240 件、C 評価が 2 件、D 評価が 3 件となっており、資料 6 ページ以降に各事業の取組内容や評価の理由等を掲載している。今後のスケジュールについて、9 月 18 日までに、各部において確認いただき、その後、内容を修正の上、改めて次回の行財政改革推進本部会議において、審議いただきたい。

副本部長 まちの姿 5 で現在 D 評価となっている事業があるが、申請件数が 0 件であったから D 評価となっているが、取組内容を基に評価すべきではないか。

本部員 取組内容等を確認して、評価を検討する。

本部長 特に質問・意見等なければ、内容について各部署で確認することとし、第 415 回 狛江市行財政改革推進本部会議を終了する。